

令和7年度兵庫県堆きゅう肥共励会 開催要領

1. 目的

近年、畜産経営の規模拡大、都市化・混住化の進展による畜産農家の孤立、環境規制の強化や苦情発生等により、畜産環境問題が深刻化しており、畜産の健全な発展を図るためには、畜産環境問題の解決が極めて重要な課題となっている。

一方、化成肥料等の価格高騰や、有機農作物の需要増加によって、良質堆きゅう肥の需要は年々多くなっている。

このような中で、悪臭防止や汚水処理等の畜産環境問題の解決とともに資源としての堆きゅう肥の有効利用を図るためには、良質堆きゅう肥生産の推進及び耕種部門との連携を推進することが重要である。このため、耕畜連携の強化により、良質な堆きゅう肥の地域内あるいは広域での流通・利用の推進を図るため、堆きゅう肥共励会を開催し、県が進める環境創造型農業の推進に資する。

2. 共励会の名称

令和7年度兵庫県堆きゅう肥共励会

3. 主催

公益社団法人 兵庫県畜産協会

4. 開催場所

- 1) 審査委員会：兵庫県立農林水産技術総合センター（加西市別府町）
- 2) 表彰式及び展示会：公益社団法人兵庫県畜産協会主催講習会会場内

5. 開催日程

- 1) 事例の推薦（6月）
- 2) 1次審査 審査委員会の開催（7月）
- 3) 2次審査 成分分析の実施（8月）
- 4) 3次審査 現地審査（10月）
- 5) 表彰式・展示会の実施（12月）
 - ・表彰式：審査講評、受賞者の表彰を実施する。
 - ・展示会：出品堆きゅう肥の展示、堆きゅう肥供給農家の紹介等を実施する。

6. 出品対象者

優良な家畜ふん尿処理対策を実践しているとして農業改良普及センター等の推薦を受けた兵庫県内の畜産農家もしくは堆肥センターとする。

なお、2年度連続で最優秀賞を受賞した出品者は、その翌年度に限り出品できないものとする。

7. 出品堆きゅう肥及び処理方法

家畜ふん尿を主原料として発酵処理したもの。

8. 出品申込期限

7月16日（水）

9. 出品点数

上限なし

10. 審査

堆きゅう肥の品質を評価するとともに、出品者の堆きゅう肥の生産・流通における取組状況について、大家畜部門、中小家畜部門に区分して審査を行う。

なお、大家畜部門と中小家畜部門の混合堆きゅう肥については、混合された割合が多い原料を主原料として部門を選定する。

1) 審査の方法

1次審査

- ・ 官能評価（色相、形状、臭気）

2次審査（概ね30点）

- ・ 出品堆きゅう肥の成分評価（水分、C/N比）

3次審査（各部門の上位2点）

- ・ 現地審査（生産・管理・流通・収支・その他取組状況）

2) 審査委員

[委員長]

- ・ 兵庫県立農林水産技術総合センター畜産技術センター所長

[委員]

- ・ 兵庫県農林水産部畜産課
- ・ 兵庫県農林水産部農産園芸課
- ・ 兵庫県立農林水産技術総合センター畜産技術センター
- ・ 兵庫県立農林水産技術総合センター農業技術センター農産園芸部
- ・ 兵庫県立農林水産技術総合センター企画調整・経営支援部

11. 褒賞

最 優 秀 賞	大家畜部門	1点
	中小家畜部門	1点
優 秀 賞	5 点	
優 良 賞	8 点	